

住宅セーフティネットフォーラム（12/12）当日取材のお願い

北区の居住支援法人が協力して住宅セーフティネット制度普及

高齢者など住宅の確保に特に配慮を要する方々が増加する中、まだ多くの宅建業者が大家から「高齢者等の入居を断るよう言われている」状況にあります。一方で、空き家が増加等の状況にあることから、これらを活かして、北区では3つの居住支援法人が、高齢者などの賃貸住宅の入居相談、入居支援、入居後のフォローに取り組んでいます。この取組みについて、空き家等の持ち主や、高齢者などご本人や支援する方々にお知らせするため、フォーラムを開催します。

つきましては、フォーラム当日の取材についてお願いいたします。

イベント	空き家・空き室を社会に活かす 住宅セーフティネットフォーラム ～高齢者、低額所得者、被災者、障害者、子育てする者、大学生等の居住支援～
日時	令和3年12月12日(日) 14:00-16:00
会場	TAMARIBA（北大路堀川西入南側バス停前）
内容	○高齢者が地域で安心して暮らすために～居住支援の普及に向けて～ 講師：新井 康友（あらいやすとも） 佛教大学社会福祉学部准教授 ○住まいを求める人々～生活困窮者の視線から～ 講師：中野 加奈子（なかのかなこ） 大谷大学社会学部准教授 ○住宅セーフティネット体験談 登壇：制度利用中の大家さん・入居者さん ○住宅セーフティネット制度 説明：NPO 法人くらしコープ
参加	無料・要申込（先着20名）
主催等	主催：NPO 法人くらしコープ 協力：(株)フラット・エージェンシー、(有)京都くらし支援センター

NPO 法人くらしコープ 副理事長 福島広志

〒603-8232 北区紫野東野町1番地5 TEL075-432-3636

E-mail info@kyoto-koureikyo.jp FAX075-451-6350